

2019年度(平成31年度)「自ら考え学ぶ授業づくり」アクションプラン

〈学校用〉

校番(51)番 福山市立長浜小学校

1 育成する力(21世紀型“スキル&倫理観”)

育成する21世紀型“スキル&倫理観”	①スキル…主体的な課題解決力課	②倫理観…他者とよりよい人間関係を保つ (人間関係形成力) 人	③自己肯定感を高める。(自己肯定感) 自
めざす子ども像(21世紀型“スキル&倫理観”を身に付けた児童の姿)	○低…友達の考えをしっかりと聞き、自分の考えをもつ。 ○高…自分の考えを発信し、話し合いをもとに課題を解決する。	○低…友達としっかりとかわる。 ○高…友達としっかりとかわり、よさや違いを認め合う。	○低…自分のいいところに気付く。 ○高…自分の弱さに気付く、受け入れる。

2 授業の現状

「学び合う学習」を意識した授業づくりをすすめているが、「何を」焦点化して話し合うのか、双方向の話し合いになっているかは課題がある。また情報量の多い問題を整理しながら考える力に課題がある。

転換

3 めざす授業の姿

自分の問いや疑問、課題意識を持ち、進んで調べたり考えたり説明し合ったりしながら考えを深めることができる。

4 めざす授業に向けた取組の具体

4月からの取組	8月末の状況	9月からの取組	12月末の状況	1月からの取組	2月末の状況
○児童が問いを見つけ、友達と考えを学び合える授業の実践(算数)	・授業研究…教師アンケート ○重点単元において、「問いや意欲を持って学習に取り組むことができる、教材や導入の工夫」100%、 △日々の授業実践ではどうか？	○児童が授業の中で「選ぶ・決める・振り返る」場面を意識した授業実践 ・CCタイム(月1回)等で、子どもの姿・変容を通して、日頃の授業実践を交流し、授業改善を進める。	・児童が「選ぶ・決める・振り返る」活動場面を位置づけた授業実践がどの学年も1単元はできた。 ・CCタイムでの交流 4回実施 9/2 10/6 11/6 12/19 (他学年の授業実践交流) (深い学びとは)	・どの学年もどの単元でも「選ぶ・決める・振り返る」を意識した授業実践を継続する。 ・CCタイム(月1回)の継続を通して授業改善を進める。	・「どの学年も」「どの単元も」までの実践には至っていない。今後も継続した取り組みをしていく。 ・CCタイム年間7回実施し、「主体的な学び」について意見を交流し、交流後はワンペーパーにまとめ、共通認識を持って授業改善を進めた。

5 取組の結果等

数値は2019年(R元年)調査等の状況

全国学力・学習状況調査(%)

国語	81(+15)
算数	80(+12)

()は県平均との差

〈児童生徒質問紙調査〉(%) (肯定的評価)

自分にはよいところがある	90.6
先生はよいところを認めてくれる	93.8
将来の夢や目標を持っている	93.8
人の役に立つ人間になりたい	96.9

体力づくり改善計画【広島県体力・運動能力調査から】

県平均以上項目数	前回目標値に対する結果	重点課題	改善する取組内容・方法
(男子) 31/48	体力テスト(5月)と再テストの比較で、児童数70%以上の向上をめざし学校平均50%であった。	握力を向上させる。 走力の向上も引き続き取り組む。	・家庭学習で握力をあげるような運動を取り入れる。(ゲーム運動) ・握力測定カードを作成し、自分の記録の変化を視覚化し、振り返られるようにする。 ・体育委員として連携し、休憩等で握力測定の機会を設ける。 ・体力テスト前の朝体育で走の運動を計画し、取り組む。
(女子) 29/48			

目標値	体力テスト(5月)と再テスト(9月)の比較で児童数75%以上の向上。
-----	------------------------------------

福山100NEN教育アンケート[対象:授業者](%) (3月)

質問項目	当てはまる	当てはまらない
仕事にやりがいを感じている	100	0
仕事に充実感がある	100	0

児童生徒アンケート(%) (2月実施(%))

質問項目	当てはまる	当てはまらない
友達と学び合うのはおもしろい。	93	7
自分にはよい所がある。	87.2	12.8

「基礎・基本」定着状況調査〈児童生徒質問紙調査〉(%) (肯定的評価)

学校へ行くのは楽しい	95.2
「やりなさい」と言われなくても、自分から進んで勉強をしている	76.2
授業では、課題について、「なぜだろう」「やってみよう」と思う	95.2
授業では、友だちと話し合うなどし、考えを深めたり広げたりしている	90.5

暴力行為発生率・不登校児童出現率 (%) (2)月末現在

暴力行為	2.5	不登校	0
------	-----	-----	---